第3回最端製料製造場の調整を開発を開発を開発を開発を関する。

日時:平成29年2月27日 17:00~17:45

会場:長崎大学薬学部 第二講義室

趣旨説明 城谷 圭朗 (ゲノム創薬学分野、准教授)

講演 1 出口 雄一(創薬薬理学分野、准教授)

「マウス社会隔離ストレスによる不安亢進とシナ プス前終末可塑性とにおけるRho制御アクチン重 合因子mDiaの役割」

Ref. Deguchi Y., et al., *Cell Rep.*, mDia and ROCK Mediate Actin-Dependent Presynaptic Remodeling Regulating Synaptic Efficacy and Anxiety. 17(9): 2405-2417 (2016).

主 催



下村脩博士ノーベル化学賞顕彰記念創薬研究教育センタ

中山 守雄 センター長、城谷 圭朗 センター教員(Tel: 095-819-2436)

本ワークショップでは、インパクトの高い論文を発表された先生にご講演 いただきます。

対象は長崎大学の全教員と学生で、参加費は無料です。